

お忙しくても、約 2 分間で読めます

山内公認会計士事務所

ハートフル・ワード (心からの言葉)

TEL 098-868-6895

FAX 098-863-1495

経営者への活きた言葉

寄附による社会貢献が社員の誇りに 似鳥 昭雄 (ニトリホールディングス代表取締役会長)

- 2016 年 4 月に創設された企業版ふるさと納税は、民間企業が積極的に地方公共団体に支援できるよう、政府の取り組みでスタートした。2016 年 8 月には、第 1 回認定事業として 102 事業が認定されている。その中で、いち早く同制度を利用して北海道夕張市に総額 5 億円という多額の寄附を決めた、ニトリホールディングスの似鳥昭雄会長は次のように述べた。
- 「この会社をここまで大きくできたのも、北海道の方々のおかげだと私は思っているの、どんな形であれ、北海道に恩返しをしたかった。ニトリ北海道応援募金をはじめ、以前から社会貢献活動に取り組んできました。なかでも夕張市は、2007 年に財政再建団体となり、私も悲しみに包まれました。北海道を元気にするためにも、全力で夕張市を応援して道民に希望を与えたいと思ったのです。… (中略) 企業が社会貢献を行うことに関しては、社員の意識を高める効果もあり、この会社の社員でよかった、と心から感じることはできるのではないのでしょうか。」
- 2007 年から夕張市に合計 4 万本を目指し、桜の植樹活動を続けている似鳥会長だが、今回コンパクトシティの推進加速化と、地域資源エネルギー調査のプロジェクトについて、夕張市長から直々に説明を受けた。
(参考:「日経ビジネス」2016 年 11 月 21 日号)

経営者のための理念・哲学

情熱と誠実 (北里柴三郎)

- 1891 年 (明治 24 年)、ベルリン滞在中の北里柴三郎 (当時 38 歳) は、後に京都帝国大学総長になる荒木寅三郎 (当時 25 歳) に次のように言った。「君、人に熱と誠があれば、何事でも達成するよ。よく世の中が行き詰まったと言うことがあるが、これは大いな誤解である。世の中は決して行き詰まらぬ。もし行き詰まったものがあるなら、それは熱と誠がないからである。つまり行き詰まりは本人自身で、世の中は決して行き詰まるものではない。」
- 人生には二本のルールが必要だ。その二本のルールとは何か。「熱と誠」。つまり「情熱と誠実」である。当時、さまざまな困難と闘いながら、自ら一道を切り拓いてきた北里柴三郎の信念の言葉である。

(参考:「致知」:2017 年 2 月号)

心・健康・環境について

体重を元に戻すには約 5 ヶ月要す

- 世界各国の祝祭日の過ごし方はそれぞれだが、一つ共通点がある。それは家族で美味しい物をたくさん食べること。年間の体重変化をよくよく見ると、体重の増減にも社会文化的影響があることがよくわかる。年末年始が体重増のピークなのは各国共通だが、GW 近辺に体重増の山があるのは、日本だけ。それは 3 月末~4 月にかけて、新年度の歓送迎会で飲食機会が増えるためと思われる。
- 体重を元の水準に戻るまで、約 5 ヶ月を要するのがわかっている。つまり日本人は、年末年始の体重増を消化しきれないまま、新年度の歓送迎会、GW の「太りやすい時期」に突入するわけだ。年末年始からの半年間、社交上の飲み会が大切なことは理解できるが、社会文化的伝統は肥満のものなのだ。

(参考:「週刊ダイヤモンド」2016 年 12 月 3 日号)

古典に学ぶ

礼は武人特有の徳

(解説) 礼をこのようにほめたたえはするけれども、礼を最前列におくつもりはさらさらしない。礼を分析すれば、私たちは、礼より高い次元の他の美德と相関連しているのを見出すであろう。礼は、武士特有の徳として称揚され、美德として、その当然ふさわしい程度以上に高く尊敬されたけれど一あるいは尊敬されたがゆえに一その偽物が生じてきた。(参考:佐藤全弘 (訳) 新渡戸稲造「武士道」: 教文館)